

1. 睡眠と日常生活の質改善プログラムの構築 2. 遺伝性のがんをもつ人とその家族への看護支援

【キーワード： 1. 睡眠/自律神経/唾液ホルモン/ストレス
2. 遺伝性疾患/家族間コミュニケーション

領域・氏名

専門基礎分野（看護人間学Ⅰ）助教／ 野末明希

概要

1. 成人先天性心疾患患者、働き盛りの更年期男性を対象とした睡眠や日常生活の質向上を目指した研究を行っています。
（科研費：19K19565、23K10034）
2. 遺伝性乳がん卵巣がん（HBOC）をもつ人の遺伝情報に関する家族間コミュニケーション支援の研究を行っています。

具体的な内容

1. 睡眠に関連のあるストレス反応や自律神経を心拍モニターや唾液ホルモンを用いて長期に測定します。その実態をもとに、睡眠の状況が改善できるケアを取り入れ、効果を評価し、睡眠の改善プログラムを構築します。
2. HBOCと診断された人が遺伝情報を親子間で共有していく様相について質的に分析し、看護支援の示唆を得ます。

information

1. 良質な睡眠は心身の健康のために欠かせません。
年齢や疾患の有無など、背景が異なる対象集団の睡眠の実態調査や睡眠と日常生活の質改善のためのケアの創出を目指します。
2. 宮崎大学との共同研究です。遺伝性疾患とともに生きる人と家族の支援について、当事者の語りを重視し探究します。